

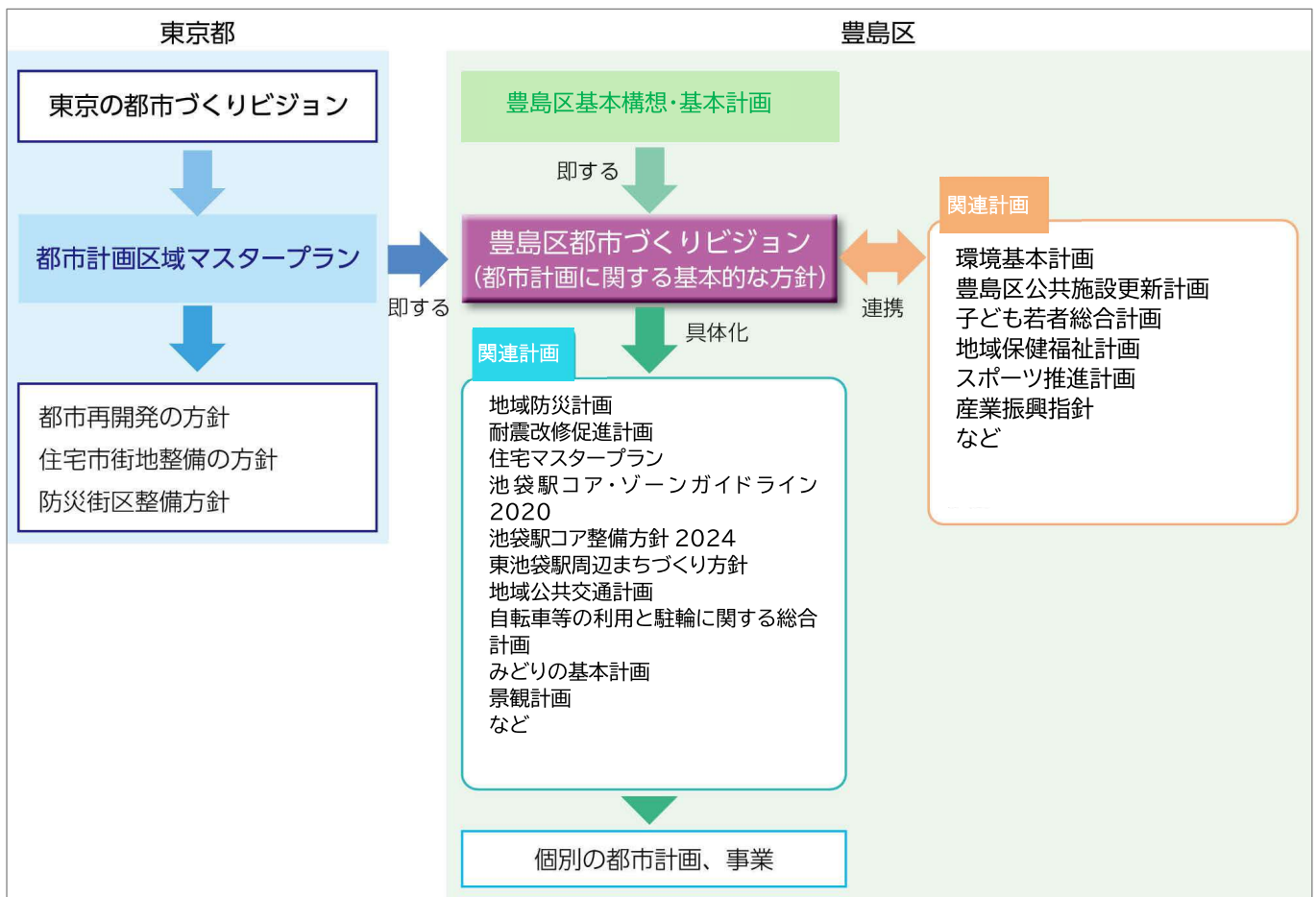
## 「豊島区都市づくりビジョン」改定の検討状況と パブリックコメントの実施等について

豊島区都市づくりビジョン（以下、「都市づくりビジョン」という。）は、都市計画法第18条の2に基づく、都市計画に関する区の将来を見据えた基本的な方針（都市計画マスタープラン）で、基本構想・基本計画や東京都の都市計画区域マスタープランを踏まえて定めるものである。

豊島区都市づくりビジョンは平成27（2015）年3月に20年後の将来を見据えて策定し、その後、東京都の上位計画の改定等を踏まえ令和3（2021）年4月に部分改定を行っている。

今回、令和7（2025）年3月の豊島区基本構想、基本計画の策定などを踏まえるとともに、コロナ禍を契機としたものなど都市づくりを取り巻く環境の変化にも対応するため、改定する。なお、目標年次は令和17（2035）年で変更しない。

### 都市づくりビジョンの位置づけ



## 1. 経緯

平成 12 年 3 月	「豊島区都市計画マスタープラン」 策定
平成 27 年 3 月	「豊島区都市づくりビジョン」 策定（～令和 17(2035)年）
平成 29 年 9 月	【東京都】「都市づくりのグランドデザイン」 策定
令和 3 年 3 月	【東京都】「都市計画区域マスタープラン」 都市計画変更
令和 3 年 4 月	「豊島区都市づくりビジョン」 都の計画変更 に即した部分改定
令和 5 年 7 月	豊島区都市計画審議会にて専門部会設置の報告 （都市づくりビジョン改定について） 豊島区都市づくり専門部会を令和 7 年 1 月から 5 回開催
令和 7 年 3 月	豊島区基本構想、基本計画 策定
令和 8 年 4 月	【東京都】防災都市づくり推進計画 改訂予定

※豊島区都市づくりビジョンの地域別まちづくり方針の改定にあたっては、当該地域の区民による区民ワークショップを 2 回開催し、その意見を反映している（以下参照）

日 程：第 1 回令和 6 年 10 月開催、第 2 回令和 6 年 12 月開催

対 象 者：区内に在住する 18 歳以上の区民

参加者数：延べ 104 名（第 1 回：59 名 第 2 回：45 名）

参加団体：公募区民、町会、商店街、民生委員、児童委員、  
青少年育成委員、まちづくり協議会委員、大学生など

主な意見：[地域のまちづくりの目標]

多様性を受け入れるまちにしたい

安心・安全で住みやすいまちにしたい

既存コミュニティと新住民が連携できるまちにしたい

高齢者も歩きやすいウォーカブルなまちにしたい など

[地域のまちづくりの取組方針]

落ち着いた景観を保全してほしい

都道の整備を早急に進めてほしい

まちのみどりを増やしてほしい など

## 2. 都市づくりビジョンの(改定素案)の構成と主な改定内容など

### (1) 豊島区都市づくりビジョンの改定にあたって

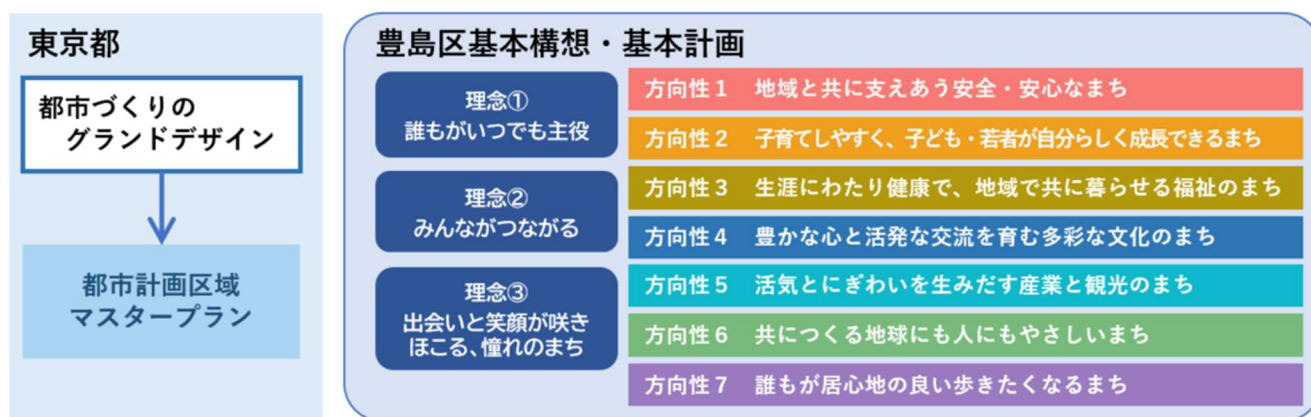
- 改定の背景・目的
- 位置づけと役割
- 目標年次（令和 17（2035）年）

### (2) 豊島区の現状と特性

- 東京における区の位置づけ
- 都市づくりを考える視点

### (3) 豊島区の都市づくりにあたっての立脚点

- 都市づくりの基本理念、都市づくりの目標、都市づくり方針



### 【改定】 豊島区都市づくりビジョン

【都市づくりの基本理念】 次世代が誇れる地域特性を活かした文化と魅力ある都市づくり  
～誰もが居心地の良い歩きたくなるまちの実現～

【目標】 安全安心で快適に暮らせる生活空間の実現

地域の個性ある文化と回遊性、移動性向上によるにぎわいと活力の創出

美しいみどりと良好な景観に包まれた人にやさしい都市空間の形成

【目標の実現に向けた7つの戦略（都市づくり方針）】

戦略1 高度な防災機能を備えた都市の実現

戦略2 誰もが住み続けられる住環境の整備

戦略3 にぎわいと活力の強化

戦略4 人に優しい交通ネットワークの構築

戦略5 みどりの回廊に包まれた憩いの創出

戦略6 個性ある美しい都市空間の形成

戦略7 エネルギー効率の高い脱炭素型都市への転換

\_\_\_\_\_：変更箇所

※【目標の実現に向けた7つの戦略（都市づくり方針）】は、  
 現行における「戦略8 健康を支える快適な都市づくりの展開」の内容を  
 他の戦略に振り分け、「8つの戦略」から「7つの戦略」に変更

#### (4) 目標を実現するための都市づくり方針(各方針の主な追加内容は以下のとおり)

##### ○方針1 高度な防災機能を備えた都市の実現

- ・「TOKYO 強靱化プロジェクト（令和4（2022）年）」に基づく、不燃化特区制度による関連事業のさらなる強化
- ・避難経路の拡充としての池袋駅東西自由通路整備などの促進
- ・デジタルコンテンツを活用した帰宅困難者支援体制整備について追加
- ・都市型水害対策について、透水性舗装や雨水貯留浸透基盤などグリーンインフラの整備、雨水流出抑制施設の設置指導などの強化

##### ○方針2 誰もが住み続けられる住環境の整備

- ・多様な暮らし方（子育て世代・障害者・高齢者・外国人等）に対応した住環境整備
- ・分譲マンションの適正な維持管理について拡充
- ・空き家や空き室の有効活用・適正な維持管理の推進強化

##### ○方針3 にぎわいと活力の強化

- ・公民連携による更なるにぎわいと活力の推進
- ・エリアマネジメント促進や歩行者利便増進道路（ほこみち）制度活用を検討
- ・商店街のにぎわい創出支援について

##### ○方針4 人に優しい交通ネットワークの構築

- ・「東京における都市計画道路の整備方針（事業化計画）」に基づく、都市計画道路の整備促進や人中心の空間創出の推進
- ・「第三次豊島区自転車等の利用と駐輪に関する総合計画」に基づく、安全利用や走行環境の整備、シェアサイクル利用促進、ポートの適正配置検討
- ・「地域公共交通計画」策定による公共交通の利便性の維持・向上

##### ○方針5 みどりの回廊に包まれた憩いの創出

- ・学習院大学、雑司ヶ谷霊園、染井霊園、さらに隣接区のみどりともつながるネットワーク「みどりの南北軸」の位置付け
- ・公民連携でにぎわいや憩いの場の創出に取り組むことを追加
- ・インクルーシブや利用ルールの見直しを含む公園の再構築の推進

##### ○方針6 個性ある美しい都市空間の形成

- ・地域の特性や資源など、個性と魅力ある地域を創出する方針を追加
- ・大規模建築物等の建築や夜間景観についての配慮事項の強化
- ・デジタルサイネージなどの新しいコンテンツの適正運用の検討

##### ○方針7 エネルギー効率の高い脱炭素型社会への転換

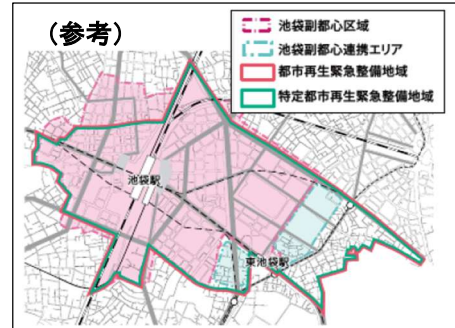
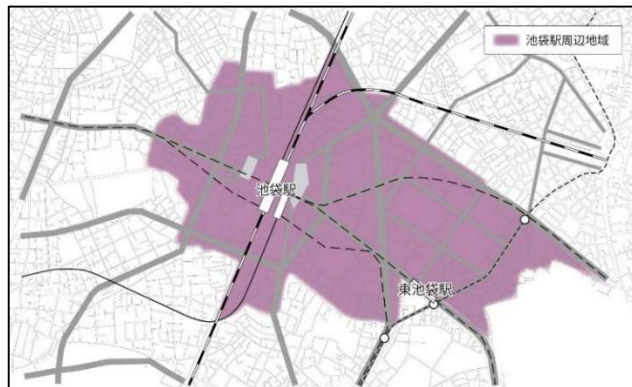
- ・「低炭素型都市づくり」から「脱炭素型都市づくり」へ
- ・都市開発におけるエネルギーの高効率化や再生可能エネルギー利用の更なる促進
- ・グリーンインフラ・太陽光パネルなどの整備促進や ZEB/ZEH の標準化



## (5) 池袋駅周辺地域の再生方針

### ○池袋駅周辺地域の対象区域

従前、「池袋副都心区域」に対し再生方針を示していたが、改定素案では新たに従前の区域と「特定都市再生緊急整備地域（池袋駅周辺地域）」を包含する区域を「池袋駅周辺地域」として設定している。



### ○池袋駅周辺地域の土地利用方針

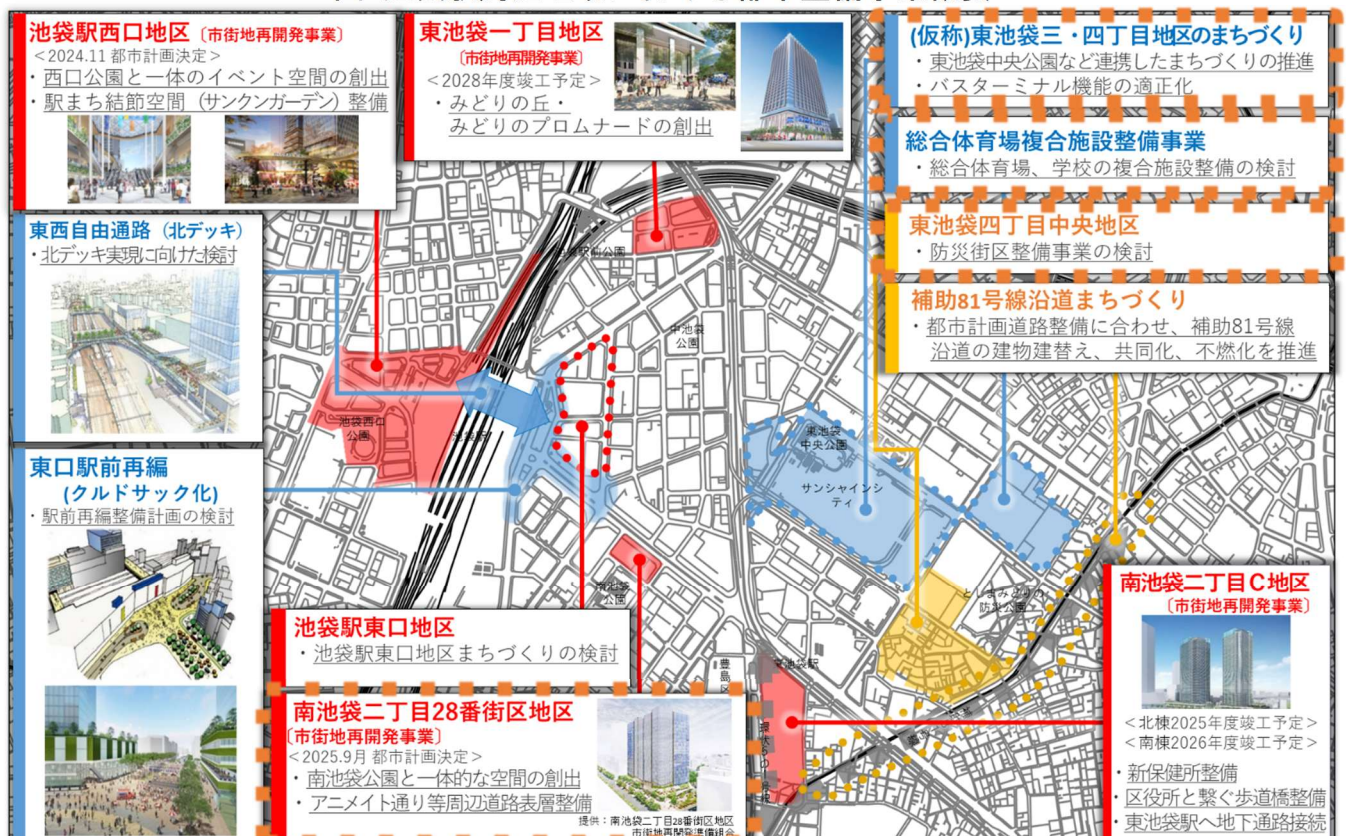
### ○池袋駅周辺地域の再生方針

- ・池袋駅における地下通路と東西デッキによる歩行者ネットワークの形成、駅まち結節空間の整備、防災対応力や交通結節機能の強化について拡充
- ・サンシャインシティのバスターミナルなどの機能更新や適切配置の検討

### ○池袋駅周辺地域を再生へと導く都市整備プロジェクトの推進

- ・南池袋二丁目28番街区地区市街地再開発事業
- ・総合体育場複合施設整備事業
- ・池袋駅東口A・C・D地区における地区計画変更
- ・東池袋四丁目中央地区防災街区整備事業 等の推進する内容を追加

図 池袋駅周辺地域における都市整備事業概要



## （６）地域別まちづくり方針



## ○地域別まちづくり方針（12地域）

駒 込 地 域：江戸に咲いた園芸文化の歴史を引き続くまち  
 巣鴨・西巣鴨地域：旧中山道の歴史と文化とにぎわいを引き継ぐまち  
 大 塚 地 域：鉄道と都電が交差する拠点に人々が集うまち  
 池袋本町・上池袋地域：多世代が出会い交流する安全・安心なまち  
 池 袋 東 地 域：多彩な魅力が集まり、安心と多様性が調和するまち  
 池 袋 西 地 域：多彩な魅力が集まり、芸術文化を育むまち  
 雑司が谷地域：江戸時代から続く歴史と文化に包まれたまち  
 高 田 地 域：神田川と坂、歴史の情緒を感じられるまち  
 目 白 地 域：人のつながりを感じられる、洒落た文教のまち  
 高松・要町・千川地域：みどりや歴史を生かしたふれあい溢れる閑静なまち  
 長崎・千早地域：街角で池袋モンパルナスの文化に出会えるまち  
 南長崎地域：マンガ文化と健康づくりを個性にしたまち

: 変更箇所

## （７）都市づくりビジョンの実現に向けて

- 政策連携と協働による都市づくりの推進
- 都市経営の視点に立った持続可能な都市づくりの推進
- 都市づくりを支える人材の育成と活用

### 3. 都市づくりビジョン(改定素案)の公表

#### (1) 期間

令和8年2月3日(火)から令和8年2月27日(金)まで

#### (2) 周知方法

- ① 広報としま掲載(令和8年2月1日号)
- ② 区ホームページ掲載

#### (3) 閲覧場所

都市計画課、行政情報コーナー、東部区民事務所、西部区民事務所、  
各図書館、各区民ひろば

#### (4) 説明会(オープンハウス形式)

- ① 2月8日(日)14時半～19時: としまセンタースクエア
- ② 2月12日(木)14時～19時: としま区民センター6階601・602会議室
- ③ 2月14日(土)14時～19時: 西部区民事務所2階会議室
- ④ 2月14日(土)14時～19時: 雑司が谷地域文化創造館第2会議室
- ⑤ 2月15日(日)14時～19時: 巣鴨地域文化創造館第1会議室
- ⑥ 2月19日(木)14時～19時: としま区民センター6階601・602会議室

#### (5) 意見募集方法

持参、郵送、FAX、Eメール

### 4. 今後のスケジュール

令和8年1月下旬	豊島区都市づくり専門部会 (都市づくりビジョン改定素案決定)
令和8年2月3日～27日	パブリックコメントの実施
令和8年2月3日～	区政連絡会報告
令和8年2月8日～	区民説明会開催
令和8年3月	豊島区都市づくり専門部会 (パブリックコメントの結果及びその結果を踏まえた改定案)
令和8年3月	豊島区都市計画審議会に諮問 (パブリックコメントの結果及びその結果を踏まえ、改定)